

涙の先に

支部中体連総合大会が終了した。
スポーツに勝敗はつきもの。

今年も限られたひとにがりの笑顔と多くの涙が交錯した。

中学生時代、

私にも支部中体連での悔しい思い出がある。
サッカー部に入り、県大会出場を目指していたが
PK戦で敗れ、その夢は断たれた。

サッカーブけの毎日であった。

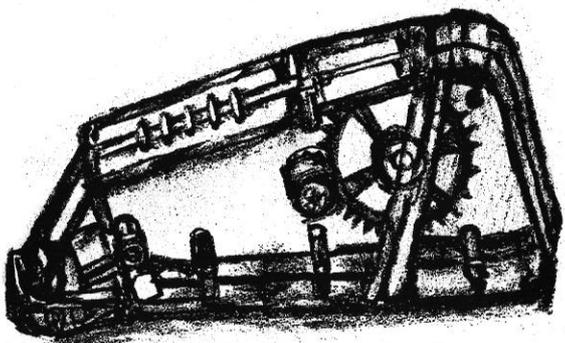
本気になればなるほど喜びと楽しみが
生まれた。

同じ夢を持った仲間と一緒に生きた時代で
あった。

人生に夢があるのではない。
夢が人生をつくるのだ。

何をやったかではない。
何のためにやったかだ。

帰り道、とどろく涙があふれてきた。
その時の涙は、今、私の財産となっている。



福二軒
校長室
だより

ほたる草

平成二十八年六月十日(金)

NO.103

五月甲や
大河王前に
家二軒
蕪村